

一般国道55号・阿南安芸自動車道について

県境の徳島県海陽町から東洋町野根間が事業化決定され、また難所と言われておりました本町野根から北川村安倉間も引き続き国直轄権限代行での事業化決定をいただき、阿南から安芸間も会員間のご尽力により、着々と進展しているところです。

本年、3月30日には、阿南安芸自動車道の一部であり、未着手区間でありました国道493号の、北川村『安倉～和田』間が県の補助事業として事業化決定の発表があったところです。

高知県東部の沿岸線を走る国道55号は、台風時の越波や豪雨により、度々、通行止めとなります。

また国道493号は、急峻な山間部を通り、加えて、地質が脆弱で落石や崩壊が発生している危険な道路であります。

昨今の異常気象による豪雨災害があるたびに、安全安心、かつ確実に通行できる道路の確保は、地域住民の大きな願いであり、まさに「命の道」であります。

国道55号高知南国道路も完成し、今般『安倉～和田間』の事業化決定をいただけたことは、防災面だけでなく、観光振興や産業振興にとりましても、その波及効果は計り知れないと考えております。

今回のご決定により、8の字ネットワークの阿南安芸自動車道もミッシングリンクの解消に大きく前進することとなります。

早期の整備・完成に向けまして、当同盟会14団体、関係機関とともに連携を強化して取り組んで参りますので、今後とも皆様方のご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

令和3年3月31日

一般国道55号・阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会

会長 高知県東洋町長 松延 宏幸